

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川ふれあいセンター	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	令和6年4月1日から 令和11年3月31日まで	担当課	福祉総務課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B / A × 100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		333	333	100%
	延べ利用者数（人）		31,000	26,543	85.6%
	事業開催 回数	必須事業（回）	-	-	-%
		自主事業（回）	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料（円）	28,323,000	28,323,000	100%
		利用料金収入(売上)（円）	1,446,000	1,295,300	89.6%
		自主事業収入（円）	-	-	-%
		その他の収入（円）	65,000	50,918	78.3%
	収入計（円）…①		29,834,000	29,669,218	99.4%
	支出	人件費（円）	-	-	-%
		維持管理経費（円）	29,834,000	29,945,352	100.4%
		自主事業関係経費（円）	-	-	-%
		その他の支出（円）	-	-	-%
	支出計（円）…②		29,834,000	29,945,352	100.4%
	収支（①－②）（円）…③		0	△276,134	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		0	△276,134	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、年間計画のとおり開館することができた。 利用者数については、令和6年7月のホームページリニューアルによるPR強化の効果が継続していることなどにより、前年度と比較して約1,100人の増加となったほか、合唱団、パソコン教室など新たに34団体の新規利用があった。 なお、ボランティアルーム、だれでもカフェの利用実績は、利用料を徴収しない貸出施設であることから、上記の表に示していないが、ボランティアルームは3,318人、だれでもカフェは821人の利用があった。	【事業の実施状況について】 施設を適切に維持管理するため、各設備の法定点検や定期点検を行うとともに、不具合が生じた箇所については修繕等を行った。経年劣化による不具合が多く見られ、部品の交換や補修により不具合を解消できるもの(トイレのセンサー等)、利用者の安全や利便性、事業実施への影響が大きなもの(エアコン、水道の水漏れなど)を中心に対応を行った。 施設の貸出しについては、利用者の要望に応じて、利用方法を丁寧に案内するなどし、利用者の用途に応えられるよう努めた。	【収支状況について】 利用料金収入については、利用人数が増加しているものの、ふれあいホールの利用件数が減少したため、前年度と比較して、78,650円の減少となった。 また支出については、施設の不具合により、突発的に修繕が必要であったため、今年度の総収支としてはマイナスになっているが、消耗品、印刷費等の節約等により維持管理経費の削減を図っている。
---	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 利用者が前年度比 1,110 人増加し、過去 5 年間で最も多い利用者数となりました。一方で目標としている年間計画の利用者数に対しては 85.6% となっていることから、引き続き施設情報の周知に取り組み、利用者数増加に努めてください。 また、ボランティアルームやだれでもカフェについても、施設機能を生かし、より多くの方が活用できるよう施設管理に努めてください。	【事業の実施状況について】 貸出施設の定期点検や補修等を行い、利用者の利便性向上や安全管理に取り組んでいます。また、ホームページ等を通じた情報発信や利用アンケートを通じたニーズの把握に努めています。	【収支状況について】 収入については、ふれあいホールの利用料金収入が減少していることから、利用件数の増加に努めてください。また、支出については、今年度は一定周期で行う施設・設備の法定点検等の実施件数が多かったため、維持管理経費が増加しました。 突発的な修繕が必要であったことから、収支は、マイナスとなりましたが、経費削減に努め、施設の補修等を適切に行うことができています。
---	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	1 人 人員配置計画、実地、出勤簿	1 人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1 回/年 研修マニュアル	実施回数 1 回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	27.8% 人員配置計画	27.8% 適正・要改善	適正・要改善

	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
令和6年度にホームページをリニューアルした効果が継続し、新たな利用の促進と利用実績の増加に寄与した。 施設の環境整備では、ボランティアの協力による植栽及び整備を定期的の実施するとともに、職員による草刈り等の環境整備に取り組んだ。 修繕が必要な箇所は概ね改善されているが、施設は老朽化しており、補修や工事を継続的に行っていく必要がある。 今年度は利用料金収入の減少と、施設修繕の積極的実施による維持管理経費増加によりマイナスの収支となったが、次年度は経費削減を徹底して行い、施設修繕費の確保に努める。
所管課による所見（指摘事項など）
貸出施設の定期点検や補修等を行い、利用者が快適に利用できるよう適切に施設を管理するとともに、ホームページ等での情報発信に努めており、利用者数及び新規利用団体数が増加している点が評価できます。 今後も利用者ニーズの把握に努め、新たな利用ニーズの掘り起こしに取り組み、更なる利用者数の増加に努めてください。